

製品名: Cpn10 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86492**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,FC
反応性	人間、ネズミ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:11 kDa; Observed MW:11 kDa

抗原情報

遺伝子名	Cpn10
別名	EPF; CPN10; GROES; HSP10
遺伝子ID	3336
SwissProt ID	P61604
免疫原	ヒトCpn10の合成ペプチド

背景

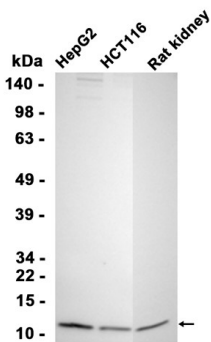
この遺伝子は、シャペロニンとして機能する主要な熱ショックタンパク質をコードしています。この遺伝子は7量体リングから構成

されており、これが別の熱ショックタンパク質と結合して対称的な機能的ヘテロ二量体を形成し、ATP 依存的にタンパク質のフォールディングを促進します。この遺伝子と共シャペロニンである HSPD1 は、2 番染色体上に頭対頭の向きで配置されています。この遺伝子座と隣接する MOBKL3 遺伝子座の間では、自然発生的なリードスルー転写が起こります。[RefSeq 提供、2011 年 2 月]

研究分野

-

画像データ



Cpn10 ウサギモノクローナル抗体を 1:3000 で使用して、HepG2、HCT116 細胞およびラット腎臓組織からの抽出物のウエスタンブロット分析を行いました。